流し原稿　　　　　　　　　　　　　　　　２０２０年１１月２５日・埼玉県委員会

**メインスポット**

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

ご近所のみなさん、日本共産党です。

国民には「自助」を押しつけ、コロナ対策も無為無策の菅政権では、私たちのいのちとくらしは守れません。。日本共産党は、政権合意にもとづく本気の野党共闘をつくりあげ、来るべき総選挙で、何としても政権交代を実現します。民主主義を脅かす菅政権を終わらせるため、ごいっしょに力を合わせましょう。

学術会議の任命拒否について、菅首相の説明はことごとく破綻しました。

違憲・違法な任命拒否を、このままあいまいにすることは絶対にできません。

日本共産党は、引き続き任命拒否の撤回と推薦された６人の任命を強く求めていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

感染拡大の「第３波」が到来し、中小企業からは「このままでは年を越せない」との声が相次いでいます。地域経済の疲弊もきわめて深刻です。
日本共産党は、持続化給付金のさらなる支給ともに、消費税引き下げを強く求めていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

コロナ感染者が急増する地域では、大規模な面的検査をただちに実施をすべきです。医療機関や高齢者施設等を守るため、職員へのいっせい・定期的なＰＣＲ検査を強く求めていきます。

日本共産党は、保健師の増員とともに、保健所を増やすために力を尽くします。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

少人数学級について、萩生田文科大臣が「１クラス３０人を目指したい」と述べました。

感染対策やきめ細かな教育に欠かせない「少人数学級」をいまこそ実現していきましょう。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

新型コロナの影響でバイトができず、日々の食事にこと欠く学生も少なくありません。

大学授業料の半額免除、給付型奨学金の拡充など学生支援の強化を強く求めます。

【メインスポットを読む】

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

国会内でも「選択的夫婦別姓」の実現を求める声が党派を超えて広がっています。

かつて「選択的夫婦別姓」の実現を求めていた菅首相と山川法相は、自らの政治責任をいまこそ果たすべきです。

日本共産党は、選択的夫婦別姓の早期実現のため全力をつくしていきます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

核兵器禁止条約が、来年１月２２日から発効することになりました。

日本共産党は、核兵器禁止条約に参加する新しい政府をつくるため国民と力をあわせます。

◆ご近所のみなさん、日本共産党です。

任命拒否問題など徹底的な調査報道と多彩な記事が好評です。

くらしに役立つ「しんぶん赤旗」を、この機会にぜひお読みください。